北海道平取養護学校
学校だより
第２５８号
令和５年１２月２２日発行

本校の「良いところ」と「足りないところ」

教頭　森　下　こずえ

２学期の終業式を迎えることができました。例年にない暑さによる臨時休業から始まった２学期でしたが、保護者の皆様の御理解と御協力のおかげで、学校行事や日々の学習等を無事に行うことができ、子供たちが生き生きと活躍する姿をたくさん見ることができました。心より感謝申し上げます。

さて、１１月２７日（月）に、本校と分校が合同で、第２回学校運営協議会を行いました。本校部会では、７名の委員の方と職員で熟議を行い、本校の「良いところ」と「足りないところ」を整理しました。

【良いところ】
- 生徒や先生方が明るい。
- 挨拶がある。
- 先生方のアイディアが感じられる。
- 保護者が協力的。
- 農福連携に力を入れている。
- 平取町民があったかい。理解がある。

【足りないところ】
- 施設が古い。夏は暑く冬は寒い。
- 寄宿舎（自立生活の訓練に大切）が狭い。
- 就労に向けての経験が少ない。
- 町民と交流する機会が少ない。
- なかなか訪問しづらい。
- 活動が町民に伝わっていない。

本校の生徒や保護者、教職員に対し、委員の皆様が好印象を持ってくださっていることは、とてもうれしく、ありがたいことだと思います。

その反面、地域の方々にとっては、本校はまだまだ未知の場所であることが分かりました。今年度は、「地域の人材や資源を生かした教育活動」を学校運営の柱の一つとして、各学部や寄宿舎で取り組んでいるところですが、子供たちが地域で学ぶ機会を増やすことに加え、いかに本校の教育活動や子供たちのことを効果的に発信していくか、工夫できるところはまだまだたくさんあると感じました。

今回の学校運営協議会での熟議を通じて、新たな視点や気付きを得ることができました。併せて、もっと多くの方からの意見も頂き、参考にしたいと考えています。

職員玄関から入って左手側の掲示板に、上の画像のとおり、学校運営協議会で作成した表を掲示しています。学校にお越しになった際には是非御覧いただき、付箋にコメントを書いて貼っていただけると幸いです。

子供たちが地域で働き続け、自信や生きがいを持って生活できる力を育てるために、３学期も引き続き、皆様方の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

小学部宿泊研修

７月１３日（木）から１泊２日で、支笏湖、平取町二風谷方面へ宿泊研修に行ってきました。一番の思い出として挙げる児童が多かった千歳さけますの森では、泳いでいる魚に触れたり、大きな水槽で餌やりをしたり、目の前を流れる川に稚魚を放流したりと大自然の中で貴重な経験をすることができました。

初めての宿泊行事となった児童もいましたが、旅行先では生き生きと活動する姿が見られ、たくさんの思い出ができた２日間となりました。

寄宿舎まつり

８月３０日（水）、第４６回寄宿舎まつりを開催しました。

２学期が始まって間もなく、まだまだ半そでと短パンの季節に寄宿舎まつりを開催しました。今年は、地域の「平取町観光商工課」「平取町商工会」「びらとり義経なるこ会」の御協力を頂きました。地域の皆様から「季節を感じる機会」「平取の人気者との触れ合い」「一緒に身体を動かす楽しさ」を与えていただきました。ウイルスと戦い、暑さに負けず、コロナ禍以前の集団活動の楽しさに、少しだけ戻ることができた気がします。

今後とも、安全に楽しく思い出が作れるように活動したいと思います。今後とも御協力をお願いいたします。

☆３学期の行事予定☆

1月15日（月）３学期始業式
　24日（水）舎)12月･1月誕生会
　26日（金）高等部入学者選考検査（高等部臨時休業）
2月　7日（水）全校集会
　14日（水）舎)2月･3月誕生会
　15日（木）個別懇談開始（～3月1日）
　28日（水）舎)卒業を祝う会
3月　8日（金）卒業証書授与式
　22日（金）修了式

中学部見学旅行

９月２７日（水）～２９日（金）の日程で白老、登別、洞爺湖方面へ見学旅行に行ってきました。白老では、寿司屋さんで寿司握り体験をしたり、ウポポイでアイヌ文化に触れたりしました。登別では、マリンパークニクスでイルカショーなどを楽しみ、洞爺湖では遊覧船に乗ったり、部屋から眺める大迫力の花火を見たりと充実した２泊３日を過ごしました。初めて体験したこと見たことが大きな財産、良い思い出となった見学旅行となりました。

高等部見学旅行

９月６日（水）～８日（金）に、白老、伊達、函館方面へ見学旅行に行きました。白老ではウポポイに行き、博物館見学や伝統芸能鑑賞、食事を体験しました。伊達では、だて歴史文化ミュージアムで、ハンカチの藍染め体験をしました。函館では、金森倉庫や函館山、五稜郭タワーと函館の街を見学しました。３日間とも好天に恵まれ、たくさんの体験的な学習と素敵な景色を堪能し、楽しい思い出となりました。笑顔いっぱいで、無事に見学旅行を終えることができました。

１０月２８日（土）に学習発表会が開催されました。小学部は、絵本「ねこのおいしゃさん」を題材として、動物の姿に身を包んだ児童がせりふや動きを覚え、自信をもって発表することができました。中学部は、ディズニーランドを題材として、自分たちで手作りした衣装に身を包み、器楽演奏やダンスを発表することができました。児童生徒同士が関わる場面がすてきで、本番での発表が一番の出来映えとなり、学習成果を十分に発揮できた学習発表会となりました。

訪問教育グループ合同学習

９月１１日(月)に苫小牧緑ヶ丘展望台、１０月５日（木）に苫小牧市立中央図書館・サンガーデン、１０月１２日（木）に東開文化交流サロンで合同学習を行いました。展望台では、雨雲を心配しながら公園散策をした後、展望台から苫小牧の町を眺めることができました。図書館・サンガーデンでは珍しい植物を見たり、ボランティア「おはなしオルゴール」さんのエプロンシアターやパネルシアターを楽しんだりすることができました。

東開文化交流サロンでは、「オミ・ビスタ」という機械を使用し、自分の動きで映像が動く様子に驚き、光に触れて楽しむことができました。家庭以外での学習の機会は児童生徒にとって貴重であり、今後も感染症対策に十分配慮しながら計画していきたいと思います。

高等部祭　１０月２７日（金）・２８日（土）

１日目は生徒自身が活動を選択し、準備を進めてきました。「パフォーマンス大会」ではテレビ番組のパロディ、歌やダンスのほか、ダブルダッチ等のパフォーマンスが披露され、「インスタレーションアート」ではペットボトルキャップを用いて制作した、フェルメールの『真珠の耳飾りの少女』をモチーフにした作品が披露されました。２日目は各作業班が作った製品の販売や作業の実演が行われました。高等部の保護者向けの販売会となりましたが、大盛況で幕を閉じ、生徒の成長を感じることができました。

北海道平取養護学校　〒055-0107　沙流郡平取町本町112-7　TEL：01457-2-3178　FAX：01457-2-3256
学校webページ：http://www.birayo.hokkaido-c.ed.jp/　学校代表メール：birayo-z0@hokkaido-c.ed.jp